

CRM協議会 (<http://www.crma-j.org/>) とは :

- ① ユーザー、ベンダー、アカデミーが協力しながら、あくまでもユーザーの目線で持って、日本におけるCRMのあるべき真の姿を研究・追求・推進し、企業会員と個人会員を募り、オープンでノンプロフィットの会員組織として、2000年4月に発足。
現在、理事会社15社、一般会員13社、全国での各本部・支部で10社、特別会員4名、個人会員11名。
- ② グローバルにCRM諸団体(米国・欧州・中国)との交流を行い、最先端の情報収集を行い、中堅中小企業を視野に置きつつ、日本は大企業(トヨタ・日産・松下等)、ジャーナリズム(サンケイ・日経BP等)・アカデミア(早稲田大学・信州大学経営大学院)商工会議所ほか関連友好団体とも手を携えて、日本国内におけるCRMのさらなる普及を目指し活動を展開。
- ③ 特に日本工業新聞社(フジサンケイビジネスアイ)、日本商工会議所との提携による全国各地での共催セミナーなどを開催、企業や自治体などの活性化を支援すると共に、日本のCRM、「顧客中心主義経営」を振興させてきた。アジア生産性機構(Asian Productivity Center)やGCCRM(Greater China CRM)らとも協業しアジア諸国に向け、欧米に向けては、世界最大の顧客中心主義ポータルCustomerthink.comらと協業して、アウトバウンド、国外向けの活動を更に強化していく。
- ④ 2004年度からスタートした「CRMベストプラクティス賞」プログラムとは、最新のIT技術を活用して先進的な顧客中心主義経営(CRM)を実施して成果をあげている企業・官公庁・団体を公募し、それらの応募の中で特に優れたものを「ベストプラクティス賞」として選定し、CRM推進のモデルケース創りや人材育成として、広く役立てていきたいという目的で実施してきました。いまや、大きな反響を得てCRM協議会のブランドとなりつつあります。大企業、ベンチャー、中堅・中小企業、協同組合や各種NPO、そして市役所や病院など自治体をも含む幅広い“異業種”による“顧客中心主義経営研究会”ともいえるCRM協議会が大学、ジャーナリスト、ビジネスマン、コンサルタントらによる選定委員会で毎回10社から15社選出。(受賞企業一覧は、WEBをご参照ください。)
- ⑤ 「ベストプラクティス賞」の中で世界に向けた情報発信に値する内容で、グローバルに通用できる特別な候補として認められた場合には、世界最大級のCRM関連ポータルとして、25ヶ国30万人のオンライン購読者を誇る“CustomerThink.com”(前CRM Guru.com)やアジア最大の組織である“GCCRM(Greater China CRM)”など、世界のCRM組織に対して、「世界が選ぶベストプラクティス」として推薦予定。
- ⑥ 本年度2009年に社団法人化を実現し、日本の文化の良さに根ざした「顧客中心主義経営(CCRM)」を会員と共に追求し標準化し世界に向け発信・交流するオープンな組織。

以上

CRM協議会 会長 大星 公二・ CRM協議会 理事長 藤枝 純教

CRM協議会 事務局

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目1番14 YAMADA ビル

10F グローバル情報社会研究所(株) 内

TEL:03-3356-7787 FAX:03-5361-3123

E-mail crma-j@re-gis.com <http://www.crma-j.org/>